

子どもたちはこんなことを学びました!



今回体験したアクティビティ



| | | | |
|--------|---|--|---------------------|
| 🕒 所要時間 | 📁 カテゴリー | ❤️ 身につくスキル | ★ 難易度 |
| 約 30 分 | <ul style="list-style-type: none"> 🔬 科学 -Science- 🎨 芸術 -Arts- | <ul style="list-style-type: none"> 📐 図形理解 🎨 創造力 🎨 デザイン 🧠 空間認識力 | <p>2</p> <p>★★☆</p> |

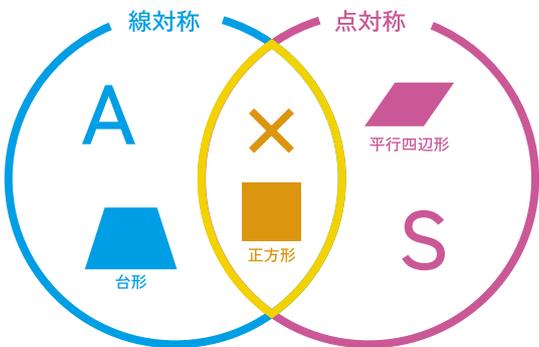


回転させてオリジナル模様を作ろう!

1点を中心に 180 度回転させても元の図形と回転させた図形がぴったり重なる図形を点対称図形と言います。アルファベットの形を通して、見る角度を変えても同じように見える形があることを知ろう。花や葉っぱなど身近にあるものなどから点対称図形を探し、自分でも新しい模様を作ってみよう。

❓ どうしてこうなるの?

よく知られている対称図形には線対称があります、これは、「鏡になっている」とか「2つ折りにすると重なる」図形です。一方、今回扱うのは点対称図形や回転対称性のある図形で、必ずしも2つ折りにしても重ならないものもあります。「S」の形は点対称図形ですが、2つ折りにしても重なりません。これらの関係は下記のベン図に整理できます。梅の花は、線対称図形ですが、ひっくり返すと違う形になるので、点対称図形とは言いませんが、回転対称性があると言います。



📌 実際に社会で使用されているもの

手裏剣、扇風機、風車など回転するもので、回転対称性があるものを探ることができそうです。トモエソウという花の花びらも、同じようにカーブしていて美しいです。